

付属部品・標準工法

サドル付分水栓付属部品

閉栓キャップ 13.20.25. 30.40.50mm CR-S 	P形用閉栓キャップ D形用閉栓キャップ 13.20.25mm CR-J CR-C 	防食フィルム 小口径 (ポリエチレンシート) 中口径 PH-S PH-M 	OPW仕向け 耐震性能強化型インコア 20.25.50mm OP-IN 
メタルスリーブ (防食用コア) 20.25.30.40.50mm SA-M 	密着コアW (銅製) 20.25.30.40.50mm SA-RW 		

サドル付分水栓標準工法

1. 取り付け

- (1) サドル付分水栓は、取付管の種類、口径に適合していることを確認してから使用してください。
- (2) 取付け管の表面をウェスなどで十分清掃した後、管に垂直に取り付けてください。
- (3) サドル付分水栓は、取付け管軸頂部にその中心がくるように取り付けてください。
- (4) ボルト、ナットの締め付けはトルクレンチを使用して表のトルクを守り、片締めにならないように注意して左右交互に締め付けてください。

管種	ボトル呼び	
	M16	M20
鋳鉄管・鋼管	60	75
塩ビ管	40	—

2. 穿孔

- (1) 穿孔機の準備 穿孔機には手動のものと電動のものがあります。目的に応じた穿孔機を使用してください。
- (2) 分水栓のキャップを取り外し、ボールが全開になっていることを確認してください。
- (3) 分岐口径に応じたキリを穿孔機に取り付けてください。
キリ径は右表のものを使用して下さい。
特にインサート工法を行う場合は必ずキリ径をご確認下さい。
- (4) 分水栓に穿孔機を取り付けてください。
- (5) 穿孔作業を行う。穿孔の際には、適当な箇所に排水ホースを取り付け、穿孔に伴う切粉を水と一緒に排出しながら作業を行ってください。
- (6) 穿孔が終了したらキリをいっぱいまで引き上げてから、ボールを閉じ穿孔機を取り外してください。空配管に穿孔した時はマグネット棒などを使用して内部の切粉を取り除いてください。

穿孔径	20	25	30	40	50
キリ径	18.1	23.1	28.1	38.1	47.1

キリ径の許容差は、マイナス側0、プラス側0.2とする。

暮らしと、水をむすぶ…。

※記載の品番仕様などは改良のため、予告なく変更する場合がございます。



前田バルブ工業株式会社

本社 〒455-0027 名古屋市港区船見町29番1

本社営業所 名古屋市港区船見町29番1
〒455-0027 TEL 052-618-3800
FAX 052-618-3801

札幌営業所 札幌市東区北三十六条東15丁目1番1号
〒007-0836 TEL 011-742-2275
FAX 011-742-3232

岡山営業所 岡山市北区青江5丁目22-31
〒700-0941 TEL 086-230-0763
FAX 086-230-0764

九州営業所 福岡市博多区西月隈3丁目3番66号
〒812-0857 TEL 092-474-8818
FAX 092-474-8824

港工場 名古屋市港区船見町29番1
〒455-0027 TEL 052-618-3811
FAX 052-618-3812

URL <https://www.mvk.co.jp>



ぼるんくろくろく
前田バルブ工業 mascot キャラクター



JWWA B 117規格品
JWWA B 136規格品
MVK オリジナル品
水道配水管用ポリエチレン管対応品
(JWWA K 144・PTC K 03)

MAEDA VALVE 水道用サドル付分水栓



※青銅鑄物(銅)材料は、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の資源循環型材料です。

水道用サドル付分水栓

ボルト落下防止機能付 ボルトが落下する事なく施工が出来ます。
※フランジ式・水道用ポリエチレン管用は非対応です。

JWWA B 117



フランジ式



JWWA B 136



水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144 / PTC K 03) 対応品

■S型 (OP仕様ポリ管継手直結形)

■トータスー一体型 (可携式ポリ管継手直結形)



★耐震性能強化型のOPW仕様もございます。

管種別外径対照表

呼び径		鋳鉄管		石綿管	鋼管	塩化ビニル管	水道用ポリ	水道配水用
ミリ	インチ	ミリ管	インチ管	(接合部)	(原管)		エチレン管	ポリエチレン管
40	1½				48.6	48.0	48.0	
50	2	68.0		70.0	60.5	60.0	60.0	63.0
65	2½				76.3	76.0		
75	3	93.0	95.4	95.0	89.1	89.0		90.0
100	4	118.0	122.2	124.0	114.3	114.0		125.0
125	5	143.0	149.2	153.0	139.8	140.0		
150	6	169.0	176.2	182.0	165.2	165.0		180.0
200	8	220.0	228.6	242.0	216.3	216.0		250.0
250	10	271.6	282.6	296.0	267.4	267.0		
300	12	322.8	335.0	352.0	318.5	318.0		
350	14	374.0	389.0	410.0	355.6	370.0		

管名称及び規格番号

水道用ダクタイル鋳鉄管	JWWA G 113 (JIS G 5525)
水道用塗覆鋼管	JWWA G 117 (JIS G 3443)
水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA K 116
水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	JWWA K 132
水道用硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K 6742
水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管	JIS K 6742 (JWWA K 118)
水道用ゴム輪形硬質ポリ塩化ビニル管	JWWA K 129
水道用ポリエチレン二層管	JIS K 6762
水道配水用ポリエチレン管	JWWA K 144・PTC K 03

※()は、旧規格

品番表示方法



①規格の種類

JS	日本水道協会規格
MS	MVK規格

②サドル機構の塗装の種類

E	エポキシ樹脂粉体塗装
N	ナイロン12樹脂粉体塗装
B	青銅製サドル

③止水機構の種類

A形	ボール式 13.20.25.30.40.50mm
P形	JPWポリ管継手直結形(ボール式) 20.25mm
S形	OPWポリ管継手直結形(ボール式) 20.25.50mm
SW形	OPWポリ管継手直結型(ボール式)20.25mm
F形	サドルフランジ式(ボール式)20.50mm

④サドル機構(取付管)の種類

D	鋳鉄管
V	硬質塩化ビニル管・鋼管用
P	水道用ポリエチレン管
H	水道配水用ポリエチレン管
B	石綿セメント管・鋳鉄管兼用
S	ビニルライニング鋼管 VD 管用

トータスー一体型 (可携式ポリ管継手直結型)

■JPW仕様



■GFP仕様



■OPW仕様

耐震性能強化型インコア付



S型 (OP仕様ポリ管継手直結形)



★耐震性能強化型のOPW仕様もございます。

P型 (JPWポリ管継手直結形)



VD管用



地震応力吸収型フレキ継手

サドル付分水栓より、水道用ポリエチレン二層管で給水を行う場合は、地震応力吸収型フレキ継手の可撓性・回転性で給水管路を確実に守ることができます。「ショートフレキ型サドル付分水栓」としてサドル付分水栓との組み合わせでご使用ください。

